

第66回奈良CBC練習会ハンド 2012-07-19

<p>No. 1</p> <p>♠ AKJ2 ♥ A98 ♦ J62 ♣ Q98</p> <p>♠ 1095 ♥ KJ75 ♦ A943 ♣ A6</p> <p>♠ 8764 ♥ 106432 ♦ 1087 ♣ 10</p> <p>W X E S</p> <p>♠ Q3 ♥ Q ♦ KQ5 ♣ KJ75432</p>	<p>No. 2</p> <p>♠ 3 ♥ KJ74 ♦ A7652 ♣ Q106</p> <p>♠ A542 ♥ Q10 ♦ K4 ♣ AKJ74</p> <p>♠ QJ10976 ♥ 9653 ♦ J3 ♣ 2</p> <p>W N E S</p> <p>♠ K8 ♥ A82 ♦ Q1098 ♣ 9853</p>	<p>No. 3</p> <p>♠ KJ10 ♥ 5 ♦ AQ6543 ♣ J82</p> <p>♠ Q763 ♥ A86 ♦ 107 ♣ K965</p> <p>♠ 852 ♥ J10943 ♦ K9 ♣ A104</p> <p>W N E S</p> <p>♠ A94 ♥ KQ72 ♦ J82 ♣ Q73</p>	<p>No. 4</p> <p>♠ Q9 ♥ 97 ♦ A7643 ♣ J983</p> <p>♠ 74 ♥ 10652 ♦ 108 ♣ A10742</p> <p>♠ AKJ862 ♥ Q8 ♦ QJ9 ♣ Q5</p> <p>W N E S</p> <p>♠ 1053 ♥ AKJ43 ♦ K52 ♣ K6</p>	<p>No. 5</p> <p>♠ 9 ♥ K10943 ♦ 65 ♣ A9654</p> <p>♠ A7632 ♥ J7 ♦ J842 ♣ J3</p> <p>♠ KQ4 ♥ AQ ♦ AK973 ♣ 1087</p> <p>W N E S</p> <p>♠ J1085 ♥ 8652 ♦ Q10 ♣ KQ2</p>	<p>No. 6</p> <p>♠ AKJ96 ♥ AKQ6 ♦ J5 ♣ 84</p> <p>♠ — ♥ J1085 ♦ AK87 ♣ QJ10</p> <p>♠ Q7542 ♥ 9732 ♦ 10 ♣ 752</p> <p>W N E S</p> <p>♠ 1083 ♥ 4 ♦ Q932 ♣ AK963</p>
<p>No. 7</p> <p>♠ Q10763 ♥ KQ2 ♦ 975 ♣ 108</p> <p>♠ J5 ♥ 85 ♦ AQJ10 ♣ J64</p> <p>♠ K8 ♥ AJ7643 ♦ K83 ♣ K3</p> <p>W N E S</p> <p>♠ A942 ♥ 109 ♦ 2 ♣ AQ9752</p>	<p>No. 8</p> <p>♠ 6 ♥ J652 ♦ AQJ74 ♣ J63</p> <p>♠ AQJ2 ♥ 108 ♦ K96 ♣ AK52</p> <p>♠ K109853 ♥ AKQ97 ♦ — ♣ 87</p> <p>W N E S</p> <p>♠ 74 ♥ 43 ♦ 108532 ♣ Q1094</p>	<p>No. 9</p> <p>♠ QJ1074 ♥ K92 ♦ — ♣ J8753</p> <p>♠ K986 ♥ 764 ♦ AJ1052 ♣ 6</p> <p>♠ A2 ♥ AQJ853 ♦ Q864 ♣ 2</p> <p>W N E S</p> <p>♠ 53 ♥ 10 ♦ K973 ♣ AKQ1094</p>	<p>No. 10</p> <p>♠ A1092 ♥ J87 ♦ A832 ♣ AK</p> <p>♠ Q86 ♥ AK4 ♦ 76 ♣ QJ852</p> <p>♠ 3 ♥ 109532 ♦ K95 ♣ 10743</p> <p>W N E S</p> <p>♠ KJ754 ♥ Q6 ♦ QJ104 ♣ 96</p>	<p>No. 11</p> <p>♠ QJ2 ♥ KJ932 ♦ K ♣ 10953</p> <p>♠ 10983 ♥ — ♦ 10432 ♣ AKQJ6</p> <p>♠ 74 ♥ A8764 ♦ J976 ♣ 87</p> <p>W N E S</p> <p>♠ AK65 ♥ Q105 ♦ AQ85 ♣ 42</p>	<p>No. 12</p> <p>♠ 5 ♥ Q9874 ♦ AJ85 ♣ J75</p> <p>♠ J943 ♥ J5 ♦ Q74 ♣ A862</p> <p>♠ AK862 ♥ AK32 ♦ 1062 ♣ 9</p> <p>W N E S</p> <p>♠ Q107 ♥ 106 ♦ K93 ♣ KQ1043</p>
<p>No. 13</p> <p>♠ A5 ♥ 92 ♦ KJ8632 ♣ AQ10</p> <p>♠ Q1073 ♥ K10654 ♦ 7 ♣ 954</p> <p>♠ 9842 ♥ QJ7 ♦ 94 ♣ KJ76</p> <p>W N E S</p> <p>♠ KJ6 ♥ A83 ♦ AQ105 ♣ 832</p>	<p>No. 14</p> <p>♠ Q9 ♥ K9 ♦ KQ1093 ♣ A1096</p> <p>♠ K10874 ♥ Q7542 ♦ 5 ♣ 32</p> <p>♠ AJ52 ♥ A106 ♦ AJ8 ♣ KJ5</p> <p>W N E S</p> <p>♠ 63 ♥ J83 ♦ 7642 ♣ Q874</p>	<p>No. 15</p> <p>♠ K863 ♥ J102 ♦ A2 ♣ K1096</p> <p>♠ J10 ♥ AKQ96 ♦ 1073 ♣ Q84</p> <p>♠ Q975 ♥ 853 ♦ J984 ♣ 72</p> <p>W N E S</p> <p>♠ A42 ♥ 74 ♦ KQ65 ♣ AJ53</p>	<p>No. 16</p> <p>♠ 8 ♥ AJ10963 ♦ 632 ♣ 843</p> <p>♠ AJ106 ♥ 2 ♦ 8754 ♣ AKQ7</p> <p>♠ Q97532 ♥ KQ4 ♦ K10 ♣ J2</p> <p>W N E S</p> <p>♠ K4 ♥ 875 ♦ AQJ9 ♣ 10965</p>	<p>No. 17</p> <p>♠ A106 ♥ AKJ52 ♦ 9 ♣ KQ106</p> <p>♠ Q97 ♥ 7 ♦ AQJ75 ♣ 8742</p> <p>♠ J8542 ♥ 9863 ♦ 3 ♣ 953</p> <p>W N E S</p> <p>♠ K3 ♥ Q104 ♦ K108642 ♣ AJ</p>	<p>No. 18</p> <p>♠ Q872 ♥ J63 ♦ 983 ♣ J75</p> <p>♠ A10963 ♥ K842 ♦ 5 ♣ 862</p> <p>♠ KJ4 ♥ AQ ♦ AKQ62 ♣ AQ10</p> <p>W N E S</p> <p>♠ 5 ♥ 10975 ♦ J1074 ♣ K943</p>
<p>No. 19</p> <p>♠ AK87 ♥ 1072 ♦ 754 ♣ K94</p> <p>♠ Q1064 ♥ 943 ♦ K93 ♣ Q75</p> <p>♠ J95 ♥ A6 ♦ 86 ♣ AJ10632</p> <p>W N E S</p> <p>♠ 32 ♥ KQJ85 ♦ AQJ102 ♣ 8</p>	<p>No. 20</p> <p>♠ Q9762 ♥ 952 ♦ A102 ♣ K8</p> <p>♠ J543 ♥ AK73 ♦ 6 ♣ J762</p> <p>♠ A ♥ J1064 ♦ Q983 ♣ AQ95</p> <p>W N E S</p> <p>♠ K108 ♥ Q8 ♦ KJ754 ♣ 1043</p>	<p>No. 21</p> <p>♠ 109 ♥ AKJ ♦ 765 ♣ A10983</p> <p>♠ K7643 ♥ Q9743 ♦ Q2 ♣ 6</p> <p>♠ A85 ♥ 82 ♦ J10984 ♣ QJ2</p> <p>W N E S</p> <p>♠ QJ2 ♥ 1065 ♦ AK3 ♣ K754</p>			

☆ ビッド・プレーに関するコメント (色々と独断や間違いがあると思いますので参考程度に留めて下さい)

No. 1

♠ AKJ2
♥ A98
♦ J62
♣ Q98

♠ 1095
♥ KJ75
♦ A943
♣ A6

	N		
W	X	E	
	S		

♠ Q3
♥ Q
♦ KQ5
♣ KJ75432

♠ 8764
♥ 106432
♦ 1087
♣ 10

N	E	S	W
1NT	P	2♠	P
2NT	P	4♣	P
5♣	P	P(6♣)	end

N	E	S	W	
1NT	P	2♣	P	
2♠	P	3♣	P	
3NT	end			
(4♣	P	5♣(6♣)	end)	

N	E	S	W
1NT	P	3NT	end

このハンドはNの1NTのOPに対するSのビッドが難しい。余り強くない7枚♣と13hcpあるので6♣の可能性も視野に入りたいが……。

ペアーにより色々なビッドがあるがAが1枚もないので6♣は狙い難い？

① MinorStaymamの2♠を使用(左上)して、長い♣を示す。

② 3♣がNon-Forcingの場合は2♣をビッドしてから3♣(4♣)をビッドする(左中)。

③ 直接3NTに収める(5♣でも良いが; 左下)

(尚、④ 3♥で強い♣6枚以上とスラムを狙う強さを示すには♣が弱い……)

Nが1NTでなく、1♣でOPした時もSのビッドは難しい(右上、下)。

Inverted Minor Raiseを使用している時は2♣でレスポンス(右下)して、Nの2♥にSが4♣をビッド。この4♣はペアーにより異なる意味になる。NのAが2枚であることが判れば5♣で止まれるが……18Tのチーム戦のコントラクトは3NT/N 7T; 6♣/N 4T; 6♣/S 2T; 5♣/N 2T その他 3T。3NT/N OL: ♥3 なら♣Aに負ける必要があるので2ダウン。早い段階で♥を攻撃しないと♣をエスタブリッシュされる。5♣/N(S) OLが何であれ、♣Aと♦Aに負けるので5メイク。

N	E	S	W
1♣	P	1♦	P
1♠	P	5♣	end

N	E	S	W	
1♣	P	2♣	P	
2♥	P	4♣	P	
5♣	end			
(4♣	P	5♣	end)	

(4♣; キーカード2枚)

No. 2

♠ 3
♥ KJ74
♦ A7652
♣ Q106

♠ A542
♥ Q10
♦ K4
♣ AKJ74

	N		
W		E	
	S		

♠ K8
♥ A82
♦ Q1098
♣ 9853

♠ QJ10976
♥ 9653
♦ J3
♣ 2

N	E	S	W
	P	P	1♣
1♦	X	2♦	2♠
P	3♠	P	4♠
end			

N	E	S	W
	P	P	1♣
1♦	1♠	2♦	3♠
P	4♠(P)	end	

Wの1♣にNが1♦のOCをした場合、Eはhcpは少ないが、♠6枚♥4枚あるので、ネガティブダブルを掛けるか1♠をビッドするか悩ましい。

Wのハンドが♥4(♠3以下)のこともあるのでネガティブダブルが良いと考える。尚、Wが1NTでOPした場合(普通5-4-2-2のハンドでは1NTでなくスーツでOPするが、1♣に対するレスポンスが1♦or1♥の時、リビッドで1♠をビッドすることになり、hcpの強さが示せない)、2♥のJacbyTR.

に対してWは3♠をビッド(4♠枚とMaxを示す)して、Eが4♠にレイズするかパスするかの判断をする。実際のペアー戦のゲームでは3♠で止まったペアーが1/3あり。

4♠/W OL: ♦A 続いて♦5 Declarerから考えて、♥2個のルーザーがあるので、メイクには♠KがSにあることが必要として、♣A、♣をダミーでラフ、♠Qを引いて♠Kのフィネスをし、これが成功すると♠Qが落ちてくるので♣の4、5枚目でダミーの♥を捨てて5メイク。先に、♥AKを負けた時は4メイク。

4♠/E OL; ♦10 Declarerは最初から♦K♦4のドチラをを出すかの選択を迫られる。ここでは、♦Aのアンダーリードは無いとして♦4を出す！これが成功して上記と同様のプレーとなる。♦Kを出すと1ダウンの可能性が高い。

N	E	S	W
	P	P	1NT
P	2♥	P	3♠
P	4♠(P)	end	

No. 3

♠ KJ10
♥ 5
♦ AQ6543
♣ J82

♠ Q763
♥ A86
♦ 107
♣ K965

	N		
W	—	E	
	S		

♠ A94
♥ KQ72
♦ J82
♣ Q73

♠ 852
♥ J10943
♦ K9
♣ A104

N	E	S	W
1♦	P	1♥	P
2♦	P	3NT	end
		(2NT)	

N	E	S	W
		P	P
1♦	P	2NT	P
P	end		
(3♦)			

DealerのSのハンドは12hcpあるが4-3-3-3の形が良くないハンドなのでパスが普通。

Nの1♦のOPにSは最初パスしているので1♥のレスポンスに止めるか、2NTでレスポンスするか悩ましい。1♥の時はNが2♦をリビッドするので、Sで2NTor3NTをビッドすることになる。

3NT/S OL: ♠3 ダミーの♠10が勝つ。Declarerで考えて♣で3個勝てるので、♦で6個勝てれば良いが、5個でも♥♣で1個勝てれば良いのが判る。しかし、自分から♥や♣は触るのは危険が伴う。そこで、第2トリックでは、♦Aを勝ち♦2を出して♦Kに負に行くのが良い。♦Kで勝ったEが♠を出してくれば、ダミーのKで勝ち(ハンドへのエントリーのため♠Aを残す)、♥を引いてハンドから♥Kを出せば3メイク確実になる。第2トリックで♥5を引くプレーは、♥Aで勝ったWに♥8を出して攻撃されると危険である。OL: ♣5→♣2→♣A→♣3 Eから推定して、♣5は4th bestとするとSは♣3枚で♣KorQがある。Eから♣10をリターンするとDeclarerが♣7を出した時、Wは♣Kを出さずにNの♣Jに勝たせるのが面白い。2メイクはするが3メイクは難しい。

3♦/N OL: ♠8(♠5) or ♥J いずれにしてもDeclarerが自分から♣を触らなければ3メイクは固い。

No. 4

♠ Q9			
♥ 97			
♦ A7643			
♣ J983			
♠ 74		♠ AKJ862	
♥ 10652		♥ Q8	
♦ 108		♦ QJ9	
♣ A10742		♣ Q5	
	♠ 1053		
	♥ AKJ43		
	♦ K52		
	♣ K6		

N E S P Eの1♠のOPにSは2♥のOCをする。これに対してW、Nはパスし、Eが2♠をリビッドしてそのまま決まるのが普通。
 P 1♠ 2♥ P 2♠/E OL: ♥K Sは続いて♥A ♥3(SではNE共に♥がないことが判っているの、♥Jは出さない)
 P 2♠ end を続け、Nが♠9でラフする。Declarerのプレー方針は？ Eが♠Jでオーバーラフ、♠A♠Kを集めても♠で1ルーザー出るので、♠以外では♣Aと♦1個しか勝てずに1ダウンになる。

何か他に良いプレーは無いか？このプレーでDeclarerが♣の3巡目をオーバーラフせずに、♣5を捨てる(Loser on Loser)の
 良いプレー。この場合、♠で6個勝てる様になり、♣Aと♦1個勝てて2メイク出来る。サイドにルーザーが多い時のプレーとして考
 へに入れる。

No. 5

♠ 9			
♥ K10943			
♦ 65			
♣ A9654			
♠ A7632		♠ KQ4	
♥ J7		♥ AQ	
♦ J842		♦ AK973	
♣ J3		♣ 1087	
	♠ J1085		
	♥ 8652		
	♦ Q10		
	♣ KQ2		

N E S W Eの1♦OPに対して、Wで1♠のレスポンスをすると、Eは2NTのリビッドを N E S W
 P 1♦ P 1♠ する。これに対してWで3NTNをビッドするのが普通(左上)。但し、Check- N E S W
 P 2NT P 3NT buck Stayman Conv. を使用している時は、3♣をビッドしてEの3♣ N E S W
 end (♠3枚あり)ビッドに、一旦3NTをビッドして(♠があまり良くは無いので)、 P 1NT P 2♥
 (2NT; 18~19hcp) Eに3NT or 4♠を選択させる。なお、Eが1NTでOPした時は、Jacoby P 3♣ P 4♣
 end (1NT; 16-18hcp)
 TR. 経由で4S/Eになりそうである。

N E S W 3NT/E OL: ♣Kの時はDefenseが最初に♣5個勝つので1ダウンになる。
 P 1♦ P 1♠ OL: ♠5(♠J)の時は ♠Aで勝ったDeclarerが♦AKとタタケば、♦Qが落ちるので、簡単に3メイクに
 P 2NT P 3♣ なる。OLで明暗が分かれる。
 P 3♣ P 3NT 4♠/W OL: ♦6 Declarerはダミーの♦Aで勝ち、♠KQを勝つとNがショウアウトするが、♠Aを勝ち、
 P 4♠(P) end ♦を出してダミーの♦Kを勝つと♦Qが落ちた。♦を続けると♦の4巡目をEがラフして、♣K♣Q♣2と出して
 くる。Declarerは♣の3巡目をラフし、♥を出してダミーの♥Aに入り、♦の5枚目でハンドの♥を捨てれば
 4メイクする。(♦が2-2の分れでないと4メイクは出来ない！)

4♠/E OL: ♥2? ♣K いずれにしても、♦2-2の分れで♣2個♠1個負けるだけで4メイクする。

No. 6

♠ AKJ96			
♥ AKQ6			
♦ J5			
♣ 84			
♠ —		♠ Q7542	
♥ J1085		♥ 9732	
♦ AK87		♦ 10	
♣ 64		♣ 752	
	♠ 1083		
	♥ 4		
	♦ Q932		
	♣ AK963		

N E S W Wの1♦のOPにNでテイクアウトダブルを掛ける。これに対してSは何を N E S W
 P P 1♦ ビッドするか？ 2♣or1NT ドチラもあり得る。1NTにWがパスした時は、 N E S W
 X P 2♣ 2♦ Nは3NTをビッドする(左下)。 Sの1NTにWが2♦をビッドした時、Nは X P 1NT 2♦
 2♠ P 3♠ P 2♠ P 3♠ P
 4♠ end でテイクアウトした場合でも良く似たビッド経過で4♠になりそうである。 4♠ end
 3NT/S OL: ♦K 続いて♦Aを出すとDeclarerの♦が2個勝てるようにな
 N E S W り、♠Qのフィネスをする余裕もあり4メイクする。Wが第2トリックで♣Qを出した時は、♠Qのフィネス
 P P 1♦ をして、これが負けるが♠4♥3♣2が確実に3メイクは固い(多分4メイク)。
 X P 1NT P 4♠/N OL: ♦10 Wは♦Kで勝ち(Declarerは♦J)、♦Aを出す(Declarerが♦1枚の危険性もある
 3NT end が、他に安全なリードなし)と、Eが♣2を捨てる。Wは♦を続け、Declarerが♠Jか♠9でラフした時は
 ♠Qでオーバーラフすると、ダミーで♥を1回ラフした後、♠を集めて4メイクになる。

No. 7

♠ Q10763
♥ KQ2
♦ 975
♣ 108

♠ J5
♥ 85
♦ AQJ10
♣ J64

♠ K8
♥ AJ7643
♦ K83
♣ K3

♠ A942
♥ 109
♦ 2
♣ AQ9752

N		E
W	+	E
	S	

N E S W
1♠ 2♥ 2♠ P
P 3♦ P(3♠) end

N E S W
P 1♥ 2♣ 2♦
P 2♥ end
(3♥ P 4♥ end)

DealerのSのハンドで1♣でオープンするか、パスするか？ 6-4スーツで20点ルールに従って1♣でOPするペアもある(絵札の形も良い)。
Sが1♣でOPした時はWが1♦のOCを掛けるので、♠と♦競り合いとなる。3人がパスし、Eが1♥でOPするとWは2♣のOCするが、3~4♥まで上がる可能性もある。
3♠/N OL: ♦K Eはダミーからのリードは歓迎なので、♦8を続けて、ダミーでラフさせる。Declarerはダミーでラフし、♠Aを勝ち♠4を出し♠J→♠Q→♠Kとなる。♠4♥1♦ラフ2と♣Kのフィネスで♣2個の9個は固く、ダミーにエントリーがある間に、♣がエスタブリッシュすると4メイクの可能性もある。
3~4♥/E ♦2→♦Q→♦5→♦3 Declarerは♥を1ルーザーで集め、♦が走れば4メイクも可能になると考えて、ダミーから♥5を引き、ハンドから♥Jを出す。これが勝つので♥Aを取り、♥Kに負に行く。♥Kで勝ったNが♣10を出してくれば、♣で2ルーザーが避けられず、3メイクしか望めない。
3♦/W OL: ♣10→♣3→♣Q→♣4 Sは♣Aを勝ち、♣7を出す。Nがラフしてダミーでオーバーラフ。♣2♥1♠1のルーザーで済めば3メイク。

ビッドとしては、3♠/Nがメイクするので、4♥/Eで1ダウンが正解だが、BothVulでの競り合いでは2ダウンは避けたいので3の代までが限度と考える。

No. 8

♠ 6
♥ J652
♦ AQJ74
♣ J63

♠ AQJ2
♥ 108
♦ K96
♣ AK52

♠ K109853
♥ AKQ97
♦ —
♣ 87

♠ 74
♥ 43
♦ 108532
♣ Q1094

N		E
W	X	E
	S	

N E S W
1NT
P 2♥ P 3♠
P 4♥ P 4NT
P 5♥ P 6♠
end

N E S W
1NT
P 2♥ P 3♠
P 4♥ P 4♣
P 4NT P 5♠
P 6♠ end

Wの1NTのOPに対して、♠♥が6-5で12hcpあるEはスラムを意識してビッドする必要がある。
そこで、先ず2♥のJacobyTR. でWに2♠をビッドさせ、次に3♥をビッドして♥も4枚以上(普通♠♥が5-4の時はStayman2♣を使用するので、3♥をビッドするのは大抵♥も5枚ある)。
このハンドではWは♠4枚とMaxのハンドなので3♠にTransferする。ここでEが4♥をビッドした時、Wからスラムトライするか、一旦4♠をビッドしてその後の判断はEに任せるかはペアーの考え方による。いずれにしても6♠には到達すべきである。

6♠/W OL: ♠6 or ♥2 尚、♦Aも考えられるが♦KがWにありそうなので避けたい！
OLが何であれ、7メイクになる。7♠のビッドは難しい。

No. 9

♠ QJ1074
♥ K92
♦ —
♣ J8753

♠ K986
♥ 764
♦ AJ1052
♣ 6

♠ A2
♥ AQJ853
♦ Q864
♣ 2

♠ 53
♥ 10
♦ K973
♣ AKQ1094

N		E
W	—	E
	S	

N E S W
P 1♥ 2♣ 2♥
3♣ 3♥ P(4♣) 4♥
5♣ 5♥(P) end

N E S W
P 1♥ 2♣ 3♣
X 4♥ P(5♣)
.....?

Eの1♥にSが2♣のOCを掛けるので、以後のビッドは色々の変化が考えられ、高いレベルでの競り合いビッドになる。Wのビッドは普通2♥へのレイズになる。これにはNが3♣へレイズして、Eが3♥に競り、Wの4♥にNonVulのNSドチラかだがサクリフェイス気味に5♣をビッドすることが考えられる。
これに対して、Eが5♥をビッドするかは悩ましい。
尚、Sの2♣にWが3♣のキュービッド(Wのハンドはキュービッドには弱い)をした場合には、Nで競り合えず簡単に4♥に納まるかも知れない。この場合もSが5♣のサクリフェイスをする可能性もある。
5♣/S OL: ♥7→♥2→♥Q→♥10 ♥Qで勝ったEは♠A(Wは♠9を出す)を勝ち、♠2を出してWの♠Kが勝ち1ダウンになる。
5♥/E OL: ♣K 続いて♦3 DeclarerとしてはSの♦3をシングルトンと見るか、3~4枚のLowと見るか？♦Aを出し♥Kのフィネスをすることも考えられるが、♦Kのルーザーは避けられないので、♥KがNIにあることがメイクの条件となる。このハンドでは♦Aを出すと、NIにラフされるので1ダウンになる。OLに対してダミーから♦2を出すと、NIにラフされるが、♠Kでダミーに入り、♥Kのフィネスをして5メイク出来る。このハンドは4♥/Eは固い。
18Tのチーム戦のコントラクトは5♣/S 6T; 5♥/E 5T(M2, D3)あり、4♥/Eは無く、他に4♠/N 4Tあったのは驚きである。

No. 10

♠ A1092		♠ 3
♥ J87		♥ 109532
♦ A832		♦ K95
♣ AK		♣ 10743
♠ Q86		♠ KJ754
♥ AK4		♥ Q6
♦ 76		♦ QJ104
♣ QJ852		♣ 96

N		E
W	+	E
S		

N	E	S	W
	P	P	1♣
1NT	P	2♥	P
2♠	P	2NT	P
4♠	end		

N	E	S	W
	P	P	1♣
X	P	2♠	P
4♠	end		
(3♠	P	4♠	end)

Wの1♣に対して、Nが1NTのOCをした場合は、Sは2♥のJacobyTR. 経由で4♠/Nになる(Nは3♠でTransferすることも考えられるが、OCでありSが非常に弱いハンドの時に備えて2♠をビッド)。Nがテイクアウトダブル(左下)を掛けた時には、Sは2♠でレスポンスする(5枚の♠と9hcpの強いハンドである)。これに対してNは直ぐ4♠にレイズするか、3♠にレイズするかは、ペアーにより差があるかも知れない(Sの2♠のテイクアウトがどんなハンドかの約束による)。

4♠/N OL: ♣3 Declarerはハンドの♣Aで勝つ。Declarerで考えると、ルーザーは♥2個の他に♠Qと♦Kがルーザーになる可能性がある。この中ドチラかがWにあれば4メイクは可能(Wが1♣でOPLしているの、両方ともEにある可能性は少ない)である。そこで♣Aで勝った後、♠2を出し、ダミーの♠Kで勝ち♠4を出して♠Qのフィネスをする。これが成功するので♣Aで♠を集めてから、♠9を出してダミーの♠Jに入り、5メイクを狙って♦Qを出して♦Kのフィネスを行うが成功せず4メイク。

4♠/S OL: ♥K ほぼ上記と同様なプレーで4メイク。

No. 11

♠ QJ2		♠ 74
♥ KJ932		♥ A8764
♦ K		♦ J976
♣ 10953		♣ 87
♠ 10983		♠ AK65
♥ —		♥ Q105
♦ 10432		♦ AQ85
♣ AKQJ6		♣ 42

N		E
W	X	E
S		

N	E	S	W
		1NT	P
2♦	P	2♥	P
3NT	P	4♥	P
end			

Sの1NTのOPに、Nの2♦のJacobyTR. 経由の3NTビッドに対して、♥Q105の3枚あり、♣に不安があるSは4♥をビッドする。

4♥/S OL: ♣K Wは♣A♣Qを続けて、Eは♣の3巡目に♠4を捨てて、Declarerは♥5でラフ。Declarerで考えると、♥Aを追い出せば4メイク可能に見える。ハンドから♥10を出す、Wがショウアウトし、Eが♥AXXXXの5枚であることが判明し、Eは♥Aをダックする。4メイクには♥A以外に負けられなく、絶対絶命のピンチである。幸いEの♥は♥A以外は小さく、Eには♣が残っていないので、♥Aに負けた時に、♣を攻撃されることない(ダミーの♠10を慌てて処理する必要がない)ことに着目してプレーの組立を考える。ハンドからの♥Qに対してもEが♥Aをダックしても、♦Kでダミーに渡り、♥Aが出るまで♥を続ければ4メイク可能となる。ルーザー♣2♥1、ウイナー♥4♣ラフ1と♠3♦2で充分メイクする。♥が5-0の分れが判明した時点で、プレー方針をシッカリと組み立て直すことが大切です。

18テーブルで4♥/Sがプレーされた実際のゲームでは 4メイク 8T;1ダウン 10Tであった。

No. 12

♠ 5		♠ AK862
♥ Q9874		♥ AK32
♦ AJ85		♦ 1062
♣ J75		♣ 9
♠ J943		♠ Q107
♥ J5		♥ 106
♦ Q74		♦ K93
♣ A862		♣ KQ1043

N		E
W		E
S		

N	E	S	W
P	1♠	2♣	2♠
3♣	3♠	P	4♠
end			

このハンドのビッドは♠と♣の争いとなり、N-SはVulなので4♠までは良いとして、5♣のサクリファイスはしない(NS側から推定してhcpからは4♠/Eのメイクは怪しい)。

4♠/E OL: ♣K Declarerから見て♠が2-2の分かれなら、♠1♥2♠5とダミーでの♥ラフ2回で4メイクできる。♠が3-1の分かれ(確率50%)の時に備えるにはどうすれば良いか? ♠Qか♠10に負けてもそれ以外のルーザーを2個以内に出来れば良い。ビッドからWの♣は5枚以上あるので、♣を3回ハンドでラフすることを考慮してプレーを進める。

そこで、OLの♣をダミーの♣Aで勝ち、♣を引いてハンドでラフ、次いで♠2-2を狙い♠A♠Kを勝つがSに♠Qが残る。Sに♠Qを残したまま♥A♥Kを取ったあと、♥と♣でクロスラフを行えば4メイクする。

なお、このプレーで♣Aで勝った後、♠を刈りながらハンドに戻ると♣の4枚目をラフするためのダミーへのエントリーが無く、1ダウンになる。♠を刈る前に最初に♣ラフでハンドに入るのもキーポイントである。

一般にクロスラフを行う場合はプレーの計画は綿密に立てる必要がある(途中で修正が効かないことが多い)。

5♣X/S OL: ♠3(♠J) 2ダウンは必至。

No. 13

♠ A5
♥ 92
♦ KJ8632
♣ AQ10

♠ Q1073
♥ K10654
♦ 7
♣ 954

	N	
W	+	E
	S	

♠ 9842
♥ QJ7
♦ 94
♣ KJ76

♠ KJ6
♥ A83
♦ AQ105
♣ 832

N E S W
1♦ P 3♦ P
5♦ end(3NT)

N E S W
1♦ P 1♥ P
2♦ P 5♦(3NT)end

N E S W
1♦ P 2♦ P
3♦ P 5♦ end

スタンダードではSはNの1♦オープンに対するレスポンスに窮する。3♦をビッドするか、♣が心配ながら3NTをビッドするか、取りあえず1♥をビッドしNのリビッドを待つのも仕方なし。この時はSは不安を抱えながらも結局5♦をビッドするか3NTをビッドすることになる。尚、Inverted Minor Raiseを使用している時は、Sは2♦でレスポンスし(左下)、Nが3♦にレイズすれば、5♦をビッドする。若し、Nが3♣をビッドするようようなら、Sは3NTをビッドする。3NT/S OL: ♥5 ハンドの♥Aで勝ち、あと♦6♠2♣1の計10個の4メイクとする。なお、OLが♠3なら5メイク。5♦/N OL: ♥Q (♦4?) Declarerから見るとルーザーは♥1あり、メイクには♣を1ルーザーにする必要がある。♠K♣JがEWIに別れていることを期待して、**ダミーから♣を2回引くのが普通的手段**(成功率約75%)。他に方法がないか? Eから♣を出してもらえば確実だがそんなことが可能か? OLの♥Qには♥Aをダックする。♥の2巡目に♥Aで勝ち、♦をダミーで終わるように集め、♥を引いてハンドでラフ、♠A、♠Kと取り、♠を引いてハンドでラフし、♦でダミーに入り、♣2を引きハンドから♣10を出す! Eは♣Jで勝つが何を出しても5メイクになる(S♦10♣83:N♦8♣AQが残っている)。しかし、このプレーを打ち破るプレーがSにある。即ち、OLの♥QをSが♥Kで**オーバーテイクして、♣を返せばWのモクロミを打破できる**(Nは♣Qを出しこれがEに取られた時は、後でダミーに入り♣を引いて♣Jのフィネスを試みることになる)。OLが♦4の時は♦を集め、ダミーから♥3を引いて見ることである。プレー方針は上述と同じ。攻防の面白いハンドである。

No. 14

♠ Q9
♥ K9
♦ KQ1093
♣ A1096

♠ K10874
♥ Q7542
♦ 5
♣ 32

	N		
W	X	E	
	S		

♠ AJ52
♥ A106
♦ AJ8
♣ KJ5

♠ 63
♥ J83
♦ 7642
♣ Q874

N E S W
1NT P 2♥
P 3♠ P 4♠
end

N E S W
1♣ P 1♠
2♦ 3♠ P 4♠
end

18hcpのハンドで1NTでOPするか、1♣でOP(リビッドで2NTをビッドする予定)するか悩ましい(1NT:15-17hcpの時)。1NTの場合は**JacobyTR**。経由(3♠は♠4枚のMax)で簡単に4♠/Eに決まる。Eが1♣でOPLした場合Wは1♠でレスポンスするが、Nで2♦のOCが掛かるので、以後のビッドがペアーにより差が出る。Eが3♠にジャンプした時は、Wが4♠にレイズする。Eが3♦のキュー・ビッドをした場合はWで3♠をビッドとするが、Eはパスになりそうである(右上)。また、Eが2NTをビッドした時、Wでパスするか3♥をビッドするかは悩ましい(右下)。4♠/W OL: ♦K or ♣A ♠が2-2の分れなので、♥♣が各1ルーザーですめば5メイク、ドチラかで2ルーザーになっても4メイクは固い。4♠/E OL: ♠3 or ♣4 プレーは上記と同様。実際のゲームでは3♠/Wに留まったペアーが約1/3あり。また4♠/Wが多く、4♠/Eをプレーしたのは少数で、殆どのEは1NTではOPLしなかったことを示している。

N E S W
1♣ P 1♠
2♦ 3♦ P 3♠
P P(4♠) end

N E S W
1♣ P 1♠
2♦ 2NT P P
(3♥)

P 4♠ end)
(3♠)

No. 15

♠ K863
♥ J102
♦ A2
♣ K1096

♠ J10
♥ AKQ96
♦ 1073
♣ Q84

	N	
W		E
	S	

♠ Q975
♥ 853
♦ J984
♣ 72

♠ A42
♥ 74
♦ KQ65
♣ AJ53

N E S W
1♦ 1♥
X P 2♣ P
3♣ P end
(3♥ 3♠ end)
(4♣)

Sの1♦に対して、Wは1♥のOCをする。これに対して♣が4枚あるNは**ネガティブダブル**を掛ける。Sは2♣をビッドし(♠4枚否定)、Nが3♣にレイズする(Invittion)。NonVulのEが3♥競って来た時は、Sで3♠をビッドする可能性が高い。3♣/S OL: ♥K 続いて♥A♥Qと出す。Declarerはハンドでラフして、♣Aを勝ち、♣Qのフィネスをしながらか♣を集めれば、4メイクになる。♣Qのフィネスの方向を間違えても3メイクは固い。3♠/S OL: ♥K 続いて♥A♥Qと出す。Declarerはハンドでラフして、♠A♠Aを勝ってから、♣Jを出して♣Qのフィネスをし、これが成功するので♠Kを勝ち、残りの♦♣を勝ちに行けば、♠Q♠9に負けただけで、3メイクは固い。3♥/W OL: ♦A 続いて♦2。Declarerは♦3♣2♠2のルーザーを防ぐことは出来ず3ダウンは避けられない。♦3個の後、♣♠2個づつ負けた時に、Sから♦の4枚目を出されると4ダウンになる。

No. 16

♠ 8			
♥ AJ10963			
♦ 632			
♣ 843			
♠ AJ106		♠ Q97532	
♥ 2		♥ KQ4	
♦ 8754		♦ K10	
♣ AKQ7		♣ J2	
	♠ K4		
	♥ 875		
	♦ AQJ9		
	♣ 10965		

N	E	S	W
			1♦(1♣)
P	1♠	P	2♠
P	4♠	end	

♥が1枚の4-1-4-4のハンドは、1♦でOPするのが普通であるが、このハンドは1♣でOPする人もあるかも知れない。いずれにしても4♠/Eになる。

4♠/E OL: ♥7(♥5) ♥Aで勝ったNは感良く♦2を返す。♦Q♦Aを勝ったSは♦Jを続け、Declarerはハンドでラフする。4メイクのためには♠Kを捕まえる必要があるが、K抜けの10枚カードの場合、Kシングルトンを狙うか、Kのフィネスを狙うかドチラを選択するかである。確率的には♠KがSにあるのは50%、♠Kがシングルトンであるのは約26%であるので、フィネスが定石とされている。このハンドはフィネスをすれば4メイクで、♠Aを取ると1ダウンになる。

No. 17

♠ A106			
♥ AKJ52			
♦ 9			
♣ KQ106			
♠ Q97		♠ J8542	
♥ 7		♥ 9863	
♦ AQJ75		♦ 3	
♣ 8742		♣ 953	
	♠ K3		
	♥ Q104		
	♦ K108642		
	♣ AJ		

N	E	S	W
1♥	P	2♦	P
3♣	P	3♥	P
(2NT)			
4♥	P	end	

Nの1♥のOPに、Sの2♦のレスポンスに対して、Nが何をビッドするか？ 2NT or 3♣が考えられる。これらに対してSは3♥をビッドしてNが4♥をビッドする。普通はこれで決まるが、Sからスラムトライすれば6♥/Nになる。

N	E	S	W
1♥	P	2♦	P
3♣	P	3♥	P
4♥	P	4NT	P
5♦	P	6♥	end

4♥/N OL: ♦3 Declarerはダミーから♦Lowを出し、Wの♦Qが勝った。Wは♦5を出し、Declarerはハンドの♥Jでラフし(Eでのオーバーラフを避けるため)、♥を集めて、♠2♣4勝てば5メイクになる。尚、6♥/Nになった時のDeclarerのプレーはどうなるか？ ♦の2巡目をハンドの♥Jでラフする。次に、♥Q♥10を勝ち、♠K♠Aを勝って♠6を出してダミーの♥4でラフした後、♣A♣Jを出してハンドの♣Kでオーバーテイクして♥を集めてから、♣Q♣10を勝てば6メイク可能。4♥の場合でもこのプレーはオーバートリックを狙う有力候補。

No. 18

♠ Q872			
♥ J63			
♦ 983			
♣ J75			
♠ A10963		♠ KJ4	
♥ K842		♥ AQ	
♦ 5		♦ AKQ62	
♣ 862		♣ AQ10	
	♠ 5		
	♥ 10975		
	♦ J1074		
	♣ K943		

N	E	S	W
	2♦	P	2♥
P	2NT	P	3♠
P	4♠	P	4NT
P	5♣	P	6♠
end			

Eのハンドは非常に強いハンド(25hcp)であるので、2♦(Strong)でOPし、2♥のwaitingに2NTをビッド(25hcp upのバランスハンドを示す)して、Wの3♠に4♠をビッドするか、自らスラムトライすることになる。

N	E	S	W
	2♦	P	2♥
P	2NT	P	3♠
P	4♣	P	4♠
P	4NT	P	5♣
P	6♠	end	
(6NT)			

6♠/W OL: ♣5 Declarerで考えると、♣Kに負けた場合、6メイクには♠Qを捕まえないといけない。♣のルーザーはダミーの♦で処理可能なので、♠Qが捕まらない場合でも、6メイクするプレーが考えられる(♦の5枚目を勝つ、或いは♥をハンドでラフする等)ので、OLはダミーの♣Aで勝ち、♦A♦K♦Qを勝ちハンドから♣2枚捨てる(♦4-3分れでないダメ)。♠が3-2の分かれなら♠Qに負ければ6メイク可能と考えられる。しかし、♠が4-1の分れであれば問題である。そこで、♠Aを勝ち、ハンドから♠3を出しダミーから♠Jを出して♠Qのフィネスをする。これがSの♠Qに負けても、♠が3-2の分れであるので6メイクは固い(♥をエントリーに♦の5枚目が勝てる)。このハンドでは♠Jが勝てるので、♠Kを勝ち♠QをNに残したまま♦の5枚目を勝つプレーで6メイクする。Sに♠QXXXがあればダウン仕方なし。

6NT/E OL: ♣3の時♣で2個勝てるようになるが、Nが♠Qを3巡目までダックすると、ダミーへのエントリーが♥Qを♥Kでオーバーテイクするよりないので1ダウンになる。OLが他のスツの場合でも6NTはメイク困難。

No. 19

♠ AK87
♥ 1072
♦ 754
♣ K94

♠ Q1064
♥ 943
♦ K93
♣ Q75

	N	
W	—	E
	S	

♠ J95
♥ A6
♦ 86
♣ AJ10632

♠ 32
♥ KQJ85
♦ AQJ102
♣ 8

N E S W
1♥ P
1♠ 2♣ 2♦ 3♣(P)
3♥ P 4♥ end

Eの2♣のOCに拘わらず、4♥/Sに到達するのが普通。E-WはVulなので、5♣のサクリフェイスはしない。
4♥/S OL: ♣Q→♣K→♣A→♣8 Eからの♣JのリターンをDeclarerはハンドでラフする。Declarerは♥を出して、♥Aを追い出す。♥Aで勝ったEは3巡目の♣10を出してくるので、ハンドでラフする。♥を1枚残したまま♠Aでダミ-に渡し、♦4を引いてハンドから♦Qを出す。Wが♦Kで勝つと、何を出しても(♠はない)、Declarerは最後の♥Jで♥を集めた後、♦を勝つので4メイクする。若し、♦Qに対してWが♦Kをダックした時は、Declarerは♠Kでダミ-に渡し、♦を出して再度♦Kのフィネスをして来るので、Wはこの時♦Kで勝ち、♠Qを出す、Declarerは4メイクすることは出来ない。
Wの注意深い♦KのHold up が効果を発揮する(Defenseプレーとして重要なポイント)。

No. 20

♠ Q9762
♥ 952
♦ A102
♣ K8

♠ J543
♥ AK73
♦ 6
♣ J762

	N	
W	+	E
	S	

♠ A
♥ J1064
♦ Q983
♣ AQ95

♠ K108
♥ Q8
♦ KJ754
♣ 1043

N E S W
P 1♦ P 1♥
1♠(P) 2♥ 2♠ 3♥
end

Wの1♥レスポンスに、Nが1♠のOC(♠が弱く、Vulなので余り賛成できない)した時はEが2♥をビッドし、Sが2♠で競ってくれば3♥まで競り上がりそうである。SがOCしなかった時は、EWで4♥までビッドする可能性もある。

N E S W
P 1♦ P 1♥
P 2♥ P 3♥
P 4♥ end

3-4♥/W OL: ♠6 Declarerは♠Aで勝つ。♥Qが捕まれば、♠1♥4♣3♦ラフ1で3メイクは可能と考えられるが4メイクはかなり厳しい。♥Jを出し♥Qのフィネスが成功するので、ハンドで終わる様に♥を3巡集める(♦をダミ-で2回ラフするプレーも考えられるが、プレーの手順がややこしい)。♣でルーザーが出ないのは、Nの♣がKXの2枚の時(確率約13.5%)のみである。これを期待してハンドから♣2を出してダミ-から♣Qを出し、これが勝てれば♣Aを勝つプレーでこのハンドでは4メイク出来る。OL: ♦A ♦10と続けられた時は、♦の2巡目をハンドでラフ、♥A♥Kを勝った後、上記と同様に♣2を出して♣Kのフィネスをし、♣Qが勝った時に、♦を出してダミ-でラフするプレーで5メイクする。

No. 21

♠ 109
♥ AKJ
♦ 765
♣ A10983

♠ K7643
♥ Q9743
♦ Q2
♣ 6

	N	
W		E
	S	

♠ A85
♥ 82
♦ J10984
♣ QJ2

♠ QJ2
♥ 1065
♦ AK3
♣ K754

N E S W
1♣ P 1♦ P
1NT P 3NT end

Nの1♣のOPに対するSのレスポンスは難しい。♣が4枚なので3♣のレスポンスは出来ないので直接3NTをビッドすることも考えられるが、取敢えず、1♦でのレスポンスも仕方ない。
Inverted Minor Raiseを使用している時は2♣でレスポンスして、Nの2♥ビッドに3NTをビッドする。いずれにしても3NT/SorNになる。

N E S W
1♣ P 3NT end

3NT/S OL: ♠4 ♠Aで勝ったEは♠8をリターンして来て、Sから♠Jが出る。Wが♠Kで勝ち、♠を出して、Sの♠Qを追い出しても、Wに♠を勝つためのエントリーが無い。
Wから見て♠QはSにあり、Eに♠がもう1枚おると推定できる。そこで何らかのスーツでEが勝つことに期待して、♠Jに勝たせるのが面白い！このハンドでは♣でEに入るの、♠のリターンでEで♠が3個勝てるようになり1ダウンになる。Wが♠Kをダックしなかった時は3メイクする。

N E S W
1♣ P 2♣ P
2♥ P 3NT P
end

3NT/N OL: ♦J ♦の2巡目を♦Aで勝ったDeclarerは♣K♣A勝つが♣Qが落ちないので、♣10を出して♣Qを追い出す。Eから♦が出されダミ-の♦Aで勝つ。♣を出してハンドの♣98を勝つ(ダミ-から♥5をすてる)。ここで♥A♥Kを勝つが♥Qが落ちないので1ダウン。

以上